

取扱説明書 (品番: DST)

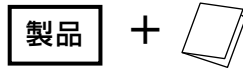
DUAL GAUGE

センサータイプ

エンジン回転+デジタル DST

この度はPIVOT 製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

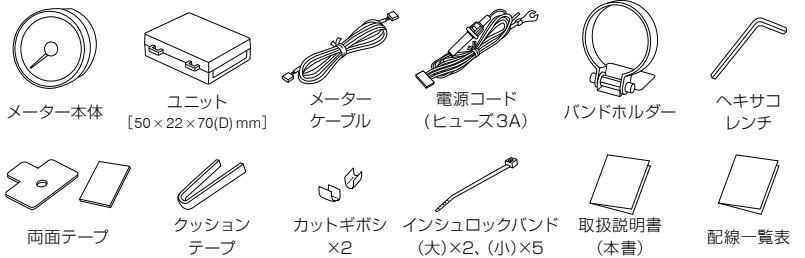
- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書(本書)をお付けください。



目次

セット内容・警告・注意	1
特長	1
各部の名称と表示の種類	1
配線接続方法	2
製品の固定	2~3
設定方法	3
基本操作方法	4
表示の切り換え方法	4
故障かな?と思ったら	4

内容物をご確認ください



ECUが純正品と異なる場合や、サブコンなどをご使用の場合、対応車でも適正表示しないため、取付できません。

警告 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輻破損の危険があります。
- 運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。
- 製品固定や配線処理は確実に
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

注意 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

- DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。
- 装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。
- 薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。
- 高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。
- ネジ・部品は元の状態に戻す ●まぶしく感じる場所には装着しない
- 加工・分解および改造をしない

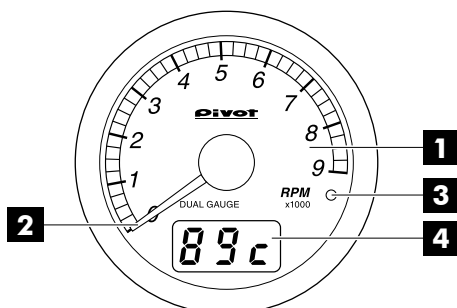
特長

デュアルゲージは、φ60サイズに1種類のアナログ表示と複数データをデジタル表示することで、最低限の取付けスペースと低価格を両立させた、一步先のメーターです。

幅広い車種に対応するセンサータイプ。

DSシリーズは、一般的なメーターと同じく配線やセンサー装着をすることで、幅広い車種へ装着して使用いただけます。

各部の名称と表示の種類



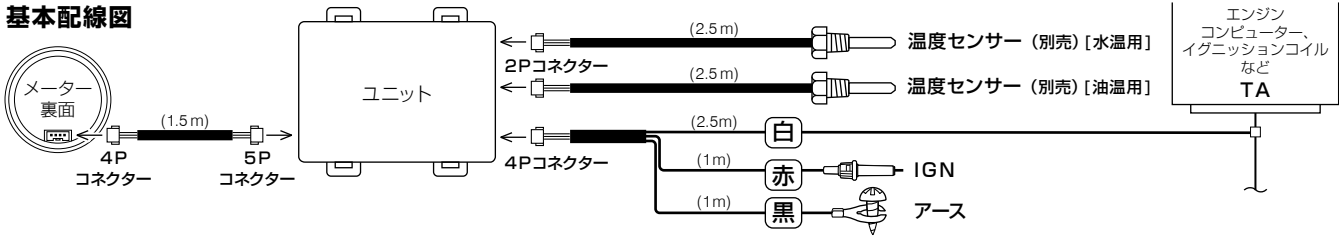
- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1 アナログ表示部 | エンジン回転を表示 |
| 2 針 | 現在の数値やピーク値を表示 |
| 3 スイッチ | デジタル部の表示切り換え・ピーク値の表示とリセット |
| 4 デジタル表示部 | 複数のデータを切り換え表示 |
| 5 イルミ (夜間照明) | 表示中イルミは常時点灯 |

6 表示範囲

アナログ表示部	文字: 白、針: 赤
デジタル表示部	赤
アナログ表示部	エンジン回転 [0 ~ 9000 rpm]
デジタル表示部	電圧 [8 ~ 18V]
	水温・油温 [-35 ~ 150°C] (別売センサーで表示)

配線接続方法

基本配線図



IGN

赤 キースイッチ ON で+12Vの場所へ付属のカットギボシを使用し、接続する。

アース

黒 アース端子付 アースが取れる金属部のネジに固定する。

●プラスチック部や塗装したネジではアースが取れませんので、確実にアースの取れる場所で固定してください。

エンジン回転信号

白 別紙「配線一覧表」で位置を確認し、付属のカットギボシを使用して接続する。

●接続は車輻側コードの指示された場所に行ってください。

【参考】カットギボシの使い方

1	10mm	2	10mm	3	
接続するコードの被ひくをむく。		製品コード先端の被ひくをむく。		両方の芯線を絡める。	
4		5		※かしめる際は圧着ペンチを使用するか、ペンチで折りたたみ、半田付けなどを行ってください。	
確実にかしめる。		ビニールテープで絶縁する。			

温度センサーの取付方法

水温または油温を表示させたい場合は、別売の温度センサー（DTS ¥3,800・税別）を購入し、装着してください。

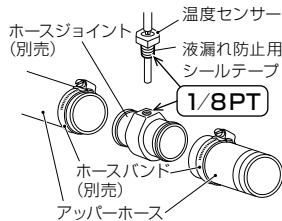
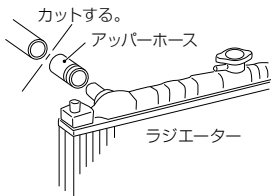
⚠ 温度センサーの装着には、取り付ける場所に合ったセンサーアダプター（センサーネジサイズ 1/8 PT、市販品可）が必要です。

水温の場合

センサーはラジエーターのアップパーホースへホースジョイント（別売）を使用して装着します。

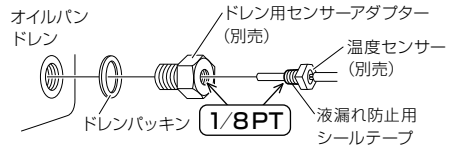
① ラジエーターのアップパーホースを適当なところでカットします。（冷却水が出ますので補充用クーラントをご用意ください。）

② カットしたアップパーホースへホースバンドを通し、ホースジョイントを割り込ませ、固定します。その後、水漏れのない様センサーを確実に取り付けます。



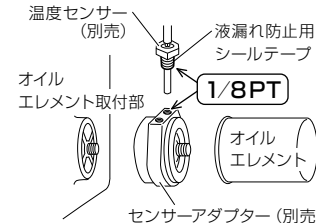
油温の場合

オイルパンのドレンの場合



⚠ 最低地上高の低いクルマや悪路を走行するクルマの場合、センサーが下方向に突起するような取り付け方をすると、地面等に接触し破損・故障の原因となりますので別の場所へお取り付けください。

オイルエレメント取付部の場合



製品の固定

メーターの固定

バンドホルダーを使用する

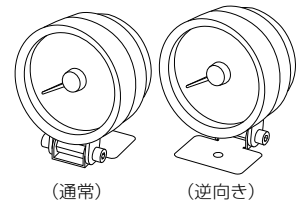
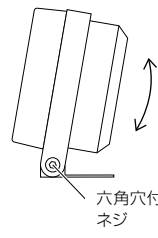
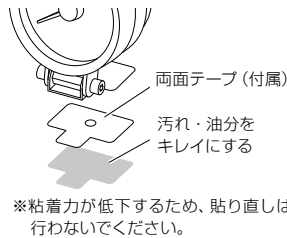
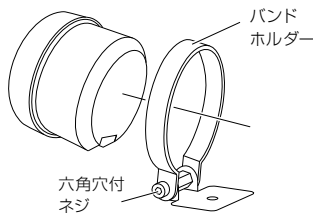
強度のある場所に両面テープを使用して固定します。（コラムカバー上、ダッシュ上など）

① ネジを少しゆるめ、メーターをバンドホルダーに装着する。

② 両面テープで固定する。（貼り付け部の油分や汚れはキレイにする。）

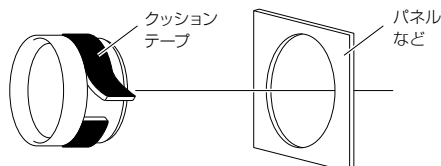
③ 見やすい角度に合わせ、ネジを固定する。

※ホルダーは、逆向きでも使用できます。



パネルなどに埋め込む

① メーターの根元にクッションテープを巻く。
② 直径60mmの穴に圧入状態で差し込む。



●メーター寸法 (mm)

※別売のメーターフードをご使用になれば、Aピラーやコラムカバーなどに純正風に取付できます。（Aピラー装着には穴あけが必要です。）

純正風メーターフード φ60用

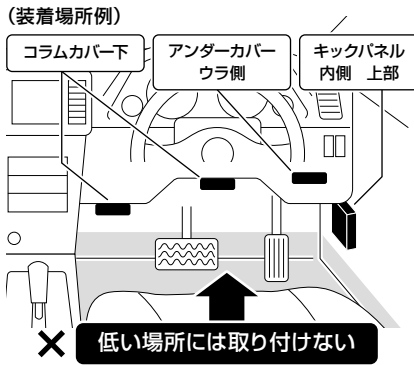
- ・MH6-U（汎用タイプ）
- ・MH6-C（加工用キット）

各¥2,980（税別）

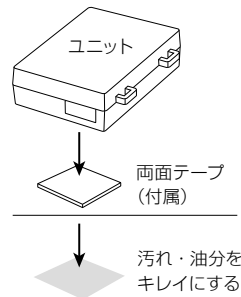
Aピラー
メーターフード

ユニットの固定

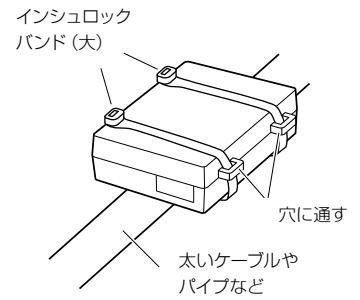
右図のような、水のかからない場所に固定してください。



平面に固定する



ケーブルやパイプなどに固定する



設定方法

気筒数設定

クルマごとの気筒数を設定します。

□ = デジタル表示部
() 内は補足説明

- 1 キー OFF の状態でスイッチを押す (表示なし)

- 2 スイッチを押したままエンジン始動 (現在の設定を点滅表示)

- 3 表示点灯から5秒以内にスイッチをはなす (点滅)

- 4 スイッチを押し、表示を切り換えてクルマの気筒数に合わせる (点滅)

気筒数の表示パターン

1気筒 2気筒 3気筒 4気筒 5気筒 6気筒 8気筒 特A

- 5 合わせたらスイッチをはなす (点滅)

- 6 5秒間操作なしで通常表示に戻る **設定完了** (通常表示)

※1気筒、2気筒設定の場合、必要に応じて信号レベル切り換えをLoに設定してください。

⇒ **信号レベル切り換え** をご参照ください。

- 気筒数設定は出荷時は4気筒に設定されていますが、設定後は前回の設定値が表示されます。
- 2サイクルの場合は気筒数を2倍にして設定してください。
(例：2サイクル3気筒車の場合6気筒設定)

【参考】

- 1気筒車：日産車(フェアレディZ Z33)・マツダ車(アテンザ等)
- 2気筒車：マツダ車(RX-8)・スバル車(プレオ初期型等)
- 4気筒車：ロータリー車(RX-7)
- 特A：日産マーチ/キューブ等のHR型エンジン搭載車

信号レベル切り換え

長押し6秒

下記以外の車種は切り換えの必要はありません。

日産(フェアレディZ Z33)・マツダ(H14年以降の一部)・三菱(コルト他)・スバル(プレオ初期型等)

※詳細は付属の回転信号配線一覧表をご覧ください。

- 1 キー OFF の状態でスイッチを押す (表示なし)

- 2 スイッチを押したままエンジン始動 (気筒数設定を点滅表示)

- 3 スイッチを押したまま6秒待つ (点滅)

- 4 信号レベルが表示されたら、スイッチをはなす (現在の設定を点滅表示)

- 5 スイッチを押し、信号レベルをクルマに合わせる (Hi=一般の場合 Lo=レベルが小さい場合)

- 6 合わせたらスイッチをはなす (点滅)

- 7 5秒間操作なしで通常表示に戻る **設定完了** (通常表示)

● 信号レベルは出荷時は「Hi」に設定されていますが、設定後は前回の設定値が表示されます。

基本操作方法

- 1 キースイッチをONにする
(エンジン始動)
- 2 オープニングデモ
- 3 各表示
- 4 キースイッチをOFFにする
(エンジン停止)
- 5 メーター OFF
針はキー OFFの状態では止まります。

オープニングデモ

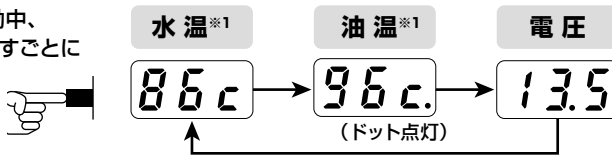
●キーON時に針の位置を検出するため、もっとも左側の位置へ数回動き、その後最大値を指し、表示項目に移行します。

表示の切り換え方法

デジタル表示の切り換え

※1 温度センサーを使用しない場合は表示しません。

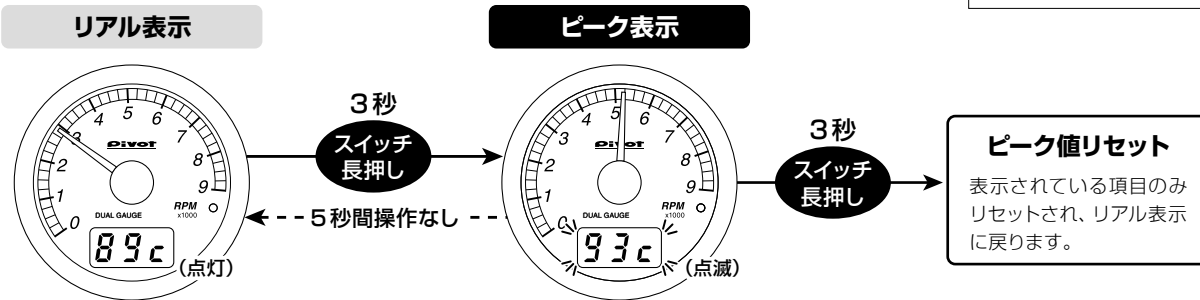
メーター作動中、
スイッチを押すごとに
切り換わる



水温 / 油温
表示の見かた

-35 ~ -1°C	- 00
左の7セグが-(マイナス)	
0 ~ 99°C	00 c
右の7セグがC	
100 ~ 150°C	100
数値のみの表示	

ピーク値の表示とリセット



※各ピーク値は、キーOFFでリセットされます。

※エンジン回転、水温、油温は最高値を、電圧は最低値を表示します。

※スターター作動時の下降電圧を確認したい場合は、キーをONにし、デジタル部表示後にスターターを作動させてください。

ただし、(赤)コードの接続場所が、キーONで+12Vかつスターター作動時も+12Vへの接続の場合となります。

故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
エンジン始動で針もデジタル表示部も動作しない。	メーターケーブル、(赤)(黒)コードの接続不良。	再度ご確認ください。
エンジン始動でオープニングデモは行すが、針だけ動作しない。	(白)コードの接続不良。 信号レベルがあっていない。	再度ご確認ください。 3ページの「信号レベル切り換え」を参照の上、確実に設定してください。
回転数表示が、純正や他メーターと大きく違う。	気筒数設定があっていない。 信号レベルがあっていない。	3ページの「気筒数設定」を参照の上、確実に設定してください。 (純正タコメーターとの精度の違いにより、) 多少の誤差がある場合があります。 3ページの「信号レベル切り換え」を参照の上、確実に設定してください。
始動時に切り換えたデジタル表示から始まらない。	デジタル表示切り換え後6秒以内にエンジンを停止すると、設定は記憶されません。6秒以上経ってからエンジンを停止してください。	
温度表示中に---になった。または、センサーを取り付けているのに温度表示できない。	温度センサーの接続不良または断線。	温度センサーを再度ご確認ください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。

※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。

※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。